

北海道Society5.0推進会議の 設置趣旨説明



1 北海道Society5.0の推進体制

「北海道Society5.0会議」の設置

「北海道Society5.0」の実現に向け、**道民、企業・団体、大学等研究機関、行政機関**がそれぞれ期待される役割を果たし、**連携、協働して取り組む**ため、「北海道Society5.0推進会議」を設置する。

「北海道Society5.0推進会議」の取組

1. **地域課題の解決方策**や新たなサービスの創出に向けた検討
2. 「暮らし」「産業」「行政」などあらゆる分野における先行事例の共有
3. 「**データ利活用**」や「**人材の育成・確保**」などに関する**ワーキンググループ**の設置

行政機関（国・道・市町村）

企業・団体

北海道 Society5.0

連携

協働

暮らし
産業
行政

大学等研究機関

道民

2 北海道Society5.0の推進体制

北海道Society5.0推進会議（有識者会議）

推進会議（親会）年2回

令和3年度～令和7年度の北海道Society5.0推進計画をオール北海道で着実に推進していくために、外部有識者で構成した会議

- 計画推進の具体的方策の検討
- 先進事例・未来技術の情報共有
- 計画の進捗状況管理
- 道の取組に対する助言
- 気運醸成・情報発信

ワーキンググループ

重点的に進めるべき分野について産学官が課題を共有し、北海道Society5.0実現に向けた方策を検討（各ワーキング年3回程度開催）

- 各分野の民間実務者
- 教員、学生
- 自治体職員 など

オブザーバー

- 北海道Society5.0推進に向けた情報共有・取組の推進
- 北海道Society5.0推進会議への協力

北海道Society5.0戦略本部（道庁内会議）

北海道Society5.0戦略本部

知事を本部長とした部長級会議
（北海道Society5.0推進の司令塔として次世代社会戦略監を新たに設置）

<本部の所掌事項>

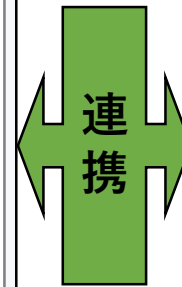
- ・ 計画の総合的な推進に関すること。
- ・ 「北海道Society5.0」関連の重要施策に関すること。
- ・ その他「北海道Society5.0」に係る重要事項に関すること

北海道Society5.0戦略委員会

道庁各部の課長級会議

ICT・IoT推進プロジェクトチーム

- 実務者で構成するプロジェクトチーム
- 地域課題の解決に向けたIoTの実装などを推進



連携
協力
参加



連携
協力

連携・協力

DO IT 6（国の機関との連携）

総合通信局、経済産業局、開発局、運輸局、農政事務所、（北海道）

